

(様式3)

事業所名 グループホーム 青竜

目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議にご本人、またそのご家族様のご都合がつかず不参加が続き、参加者も固定化している。	入居者様、またご家族様へ、今一度会議内容を説明した上での参加。	ご家族様には再度議事録等を郵送または電話連絡、来所時に説明し、少しの時間でも参加して頂く様、積極的に促す。また自治会長を通じて町内会へ入居者様、職員共に参加をし、ホームの場所、内容等を紹介、まずは知って頂くことから始める。	12ヶ月
2	33	入居者様が重度化された場合や終末期の在り方について、職員間、入居者様、ご家族様との具体的な方針が曖昧である。	重度化や終末期の在り方について、職員間、また事業者との意見交換を充分に行いながら、入居者様、ご家族様の希望に沿った最良の支援を提供する。	管理者、ケアマネが窓口になり、日頃よりご希望、ご意見を伺い青竜として出来得る方向性を示す。また、随時、主治医、看護師、ソーシャルワーカーより助言を頂き、医療面からの協力共に柔軟な支援決定をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。